

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	若者がこの町に住みたいと思わせることがすべて。	企画財政課		現在、第7次南知多町総合計画の中期計画作成に向けて準備を進めております。若者が住みたい、住み続けたいと思ってもらうには何とすべきか現在検討中です。
2	事業者ですから事業を伸ばし町外から従業員を雇い移住させています。住居探しや定住しやすい制度を向上させていただきたいと思えます。	防災交通課 産業振興課	空家等対策事業費 農業新規就業者支援事業 漁新規就業者支援事業	現在、住居探しについては空き家バンク制度を実施しております。移住者の方が住居探しやすいよう、物件登録の促進策を検討・実施していきたいと考えています。 また、就業から3年以内の農業・漁業者(要件あり)に対し、家賃補助(1/2以内、上限1万円/月)を行っています。
3	人口減の対策・移住希望者への優遇措置PR	防災交通課 企画財政課	空家等対策事業費	条件はありますが、首都圏から移住された場合の補助金があります。その他、移住に対する費用対効果の高い制度を検討していきます。
4	南知多町出産・子育て応援ギフトの現金支給5万円は有り難いと思えます。	健康こども課	出産・子育て応援交付金交付事業	妊娠の届けをした時、出産をされた時の計2回応援ギフトを支給しています。子育て世帯が安心して出産・子育てをするための経済的支援として、国・県の補助を活用しつつ継続的にしていきたいと考えています。
5	ファミサポが高いことと、使いづらいことで、必要なのに使えていない。大概是急な予定で困っているのだし、平日に休めないから使いたいの、平日に出向いて依頼、さらに面談まで調整…それができれば、欠勤しても子の世話しますよ。	健康こども課	ファミリー・サポート・センター事業	令和5年度から開始した本事業ですが、まだまだ課題があるとは感じております。利用料金やサービス体系も含めこの制度を効果的に運用する自治体を参考にして改善していきます。
6	子供が産まれたら100万とかボーナス	健康こども課	・出産・子育て応援交付金交付事業 ・子育て支援に係る活動支援	今年度では、出産・子育て応援交付金交付事業として、妊娠時と出産時に応援ギフトを支給しております。また、第3子以降のお子さまを出産された際には、10万円を支給しています。 町の出生数を増やすための目玉としては、100万円の支給は大変魅力的に感じますが、生まれたお子さまが大人になった時に、南知多町で子育てしたいと思っていただけるような継続的な魅力ある支援を考えていきます。
7	第二期南知多町子ども子育て支援事業計画で最も求められた「仕事と子育てを両立できる支援」がほとんど拡大しなかったことについて、振り返りと検証をきちんと行ってほしい。第三期子ども子育て支援事業計画の策定の進捗などが何もわからない。	健康こども課		今年度で終了となる第二期南知多町子ども子育て支援事業計画についての振り返りを行い、第三期の計画策定へ反映していきたいと考えています。第三期計画については、10月に計画をご審議いただく会議を実施予定です。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-2	次代の担い手を育む教育環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	地元企業の体験学習をもっと実施して社会の役立つ人材を育成することを目指してほしい。	教育課		協力していただける企業があれば検討します。
2	部活動での移動手段に掛かる費用を個人負担ではなく町負担にできないか？	教育課		部活動については、公式試合や練習試合等の移動の際スクールバスを活用し、保護者の負担軽減をしております。また、海っ子バスの無償化や中学生においては高速船代を無償としております。部活によっては遠征する場合がありますが、ご負担をかけているのは承知しておりますが、学校の課外活動となり公平性を保つため現況以上の町負担は考えておりません。
3	子供達が町の特産物を理解し、且つ魅力的な町であると認知することが出来るイベント・取り組みが増えることに期待している。そして南知多で働きたいと思ってもらえたらなおのこと良い。	産業振興課	産業連携推進事業費	町内の基幹産業である農業・漁業の1次産業と農産物・水産物加工などの2次産業、観光業やサービス業などの3次産業が連携した6次産業化を支援しています。 また、主たる原料に町産品を使用した加工品の中から特に優れたものについて、南知多町産業振興協議会が「ミーナの恵み」ブランドとして認定し、町内外へその魅力を発信するとともに、認知度の向上、観光物産の振興、事業者の意欲の高揚、地域産業の活性化を図っています。
4	中学校の統合がうまくいっているように思う。篠島の子も含まれることが望ましい。	教育課		学校統合にご理解をいただきありがとうございます。学校再編においては、児童生徒や保護者、地域の方のご理解を得ながらすすめてまいりました。今後の中学校の統合においても、南知多中学校と篠島中学校の生徒間の交流や南知多中学校の様子をお伝えし、統合に向けて協議を進めてまいりたいと考えています。
5	南知多中学校が出来て、日間賀島の子が観光船で通学していますが、下校時に師崎の観光船で一般のお客さんがいる中、学生が走り回っていたと聞きました。注意を即していただきたいと思います。	教育課		ご指摘くださりありがとうございます。公共交通機関でのマナーについて学校で指導はしていますが、生徒自身の自覚も大切でありますので、今後もお気づきの点がありましたらご連絡ください。
6	小学校だけは現状維持して頂きたい。	教育課		教育委員会では、小学校は5地区に各1校、中学校は町内に1校を基本的な方針としています。小学校については地域活動拠点の一角としての役割があると認識しています。
7	仕事で日間賀島に行っているが、子供たちの様子を見てみると、中学校の統合は、結果良かったと思う。日間賀島の生徒は船で、山海の生徒は、雨や、冬の向かい風と戦いながら頑張っている。今後、豊浜に移行は良いと思うが、場所については、本当にあの場所が良いのかすごく不安である。狭い坂道でスクールバスの行き来が出来ないと聞く。そこに自転車通学や徒歩の生徒は、安全に通れるのか？疑問は尽きない。	教育課		学校統合にご理解をいただきありがとうございます。南知多中学校新校舎建設においては、町の公共施設の再配置や財政的な面で旧豊浜中学校用地での建設計画を見直す検討をしています。教育委員会では、小学校は5地区に各1校、中学校は町内に1校を基本的な方針としています。小学校については地域活動拠点の一角としての役割があると認識しています。
8	何とか地域に1小学校は残されれば、子供の姿を見たり、おしゃべりしたり出来る。将来、中学校のように小学校が1つに統合されれば、地域と子供のつながりが無くなり、地域崩壊へ進むと思われる。子供は地域の宝！			
9	町内だけでなく町外に通う子にも補助が欲しい。	防災交通課 教育課	公共交通対策事業費	町の施策として、海っ子バスの無償化や中学生においては高速船代を無償としております。電車等の補助については、近隣市町の状況を踏まえ検討します。
10	少子化の影響で、学校適正化はやむを得ない面があるが、学校がなくなることにより「移住」や「住みやすい街」として選ぶときの判断材料が失われる、と思う。	防災交通課 教育課	公共交通対策事業費	海っ子バス利用促進のため、町内に住む子供に対して補助を実施しております。その他、子育て支援につながる事業を実施することで、住みやすい街となるよう努めてまいります。 今いる子どもたちにより多くの人に会ってほしいとの考えにより、教育委員会では、小学校は5地区に各1校、中学校は町内に1校を基本的な方針としています。地域の拠点である小学校を残すことでコミュニティや住みやすさを継続してまいります。
11	部活の練習試合等の遠征 送迎を考慮していただきたいと願います。	教育課		部活動については、公式試合や練習試合等の移動の際スクールバスを活用し、保護者の負担軽減をしております。また、海っ子バスの無償化や中学生においては高速船代を無償としております。部活によっては遠征する場合がありますが、ご負担をかけているのは承知しておりますが、学校の課外活動となり公平性を保つため現況以上の町負担は考えておりません。
12	小中保老の一環教育、特化したカリキュラム	教育課 健康こども課		教育委員会では、小学校は5地区に各1校、中学校は町内に1校を基本的な方針としています。 保育所では、各保育所の地域性を活かしつつ、保育を実施しています。
13	子育てや教育にはお金がかかる。もっと重点的に予算をつけるべきである。町の施策を誰もが実感できるように、発想の転換が必要である。	健康こども課 教育課		子育てをしている親がこどもにもこの町での子育てを勧められるような施策の立案が必要であると感じています。町民のみならずまからも「誰もが実感できる施策」についてアドバイスをいただければと思います。 また、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者や特別支援学級に就学する児童生徒の保護者については、学用品費や校外活動や修学旅行費を支給しています。さらに、小中学校入学予定の保護者においては、健全育成や価格高騰による経済的支援のため、入学お祝い金を支給しています。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-3	生涯通じて取り組む健康づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	町民の健康管理をデジタル化して、医療体制を将来にわたり確保すること。運動をしやすい環境を整えることが必要です。	健康こども課	健康増進事業費	国が推進している医療DXに適切に対応していきます。
2	離島で緊急患者が出た場合に島外への搬送などが、繁忙期または海上タクシーの船数が減ったぶんスムーズに行くとはこれからは思えません。常駐してもらえるお医者さんがいてくれた方が島民も安心できると思います。	防災交通課 健康こども課	離島診療所運営事業	船数が減ったことによる影響が少なくなるよう、両島の海上タクシー事業者と協力いただいています。事業者への支援策等、今後の対策については検討中です。 離島診療所については、離島診療所管理運営費補助金を交付し、運営しています。篠島診療所は週5日、日間質島診療所は週4日診察を行っています。島民が安心して通院できるかかりつけ医療機関を維持していくことが重要であると考え、今後も医療提供体制が確保できるよう努めていきます。
3	美浜町の病院にかかっているが、町内と同じように利用できるのがありがたい。	健康こども課	地域保健医療事業費	美浜町とは、共に知多厚生病院を基幹病院としているように、医療の面において以前から強いつながりを持っています。今後も両町の地域医療が充実していくよう緊密な連携体制を維持していきます。
4	週に1度総合体育館でヨガを習っているためか？腰痛が治り、元気である。無料で町がいろいろな健康教室(講座)を開催して頂きたい。	ふくし課 教育課	(介護予防普及啓発事業)	元気アップ教室を始め、高齢者を対象とした介護予防教室や、地域の自主グループによる百歳体操などを実施しています。 教育課では、ヨガ教室や体幹トレーニング教室を実施しています。今後も町民のニーズにこたえられるような健康教室(講座)の開催を検討していきます。
5	通院のために利用するバス路線(豊浜-山田間)が廃止された。通院や予防接種に不便を感じる。一日2~4便だけでも復活できないか。	防災交通課	公共交通対策事業費	昨年の路線再編による新たな課題と認識しております。利用者の意見を聞きながら、随時見直しを検討していきます。
6	子どもの予防接種を町外で受けなければならないことに衝撃をうけました。	健康こども課	予防接種事業費	町内に小児科専門医がいません。知多厚生病院を始め愛知県広域予防接種事業協力医療機関での接種をお願いします。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-4	個性を活かす障がい者福祉			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	近隣での交流を促し、お互いが見守ることができるように環境を整える必要があります。	ふくし課	障害者総合支援給付事業	地域活動支援センターは、障がいのある方が通い、創作活動または生産活動の提供、社会との交流の促進等行っています。
2	授産施設に対する町民の意識が薄いと思う。もっと広報に載せて町民意識の向上を図ってほしい。	ふくし課	障害者総合支援給付事業	施設・事業所等の周知を含め、障がいへの理解を深めてまいります。
3	障がい者の方の人権が守られるよう、普段から触れ合う機会を作って欲しい。	ふくし課	障害者総合支援給付事業	地域活動支援センターは、障がいのある方が通い、創作活動または生産活動の提供、社会との交流の促進等行っています。
4	自助の難しい分野のため、効率的なシステムを構築し、無駄は減らす。	ふくし課	障害者総合支援給付事業	知多南部地域自立支援協議会において、関係機関によるネットワークの構築等に向け協議の場を設置しています。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-5	安心して住み続けられる長寿社会			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	高齢者と地域が交流できる場所を整えることがいいと思います。	ふくし課		必要な方へ住民ボランティアによるミーナ助けあい隊活動での買い物支援や、移動販売車や宅配の情報提供していきたいと思います。
2	高齢者の方は車で行けるスーパーは難易度が高いし、バスを利用したところで荷物の乗せおろしなどが大変だと思います。町の方から買い物に行くことが難しい高齢者宅に移動販売(コープ共済)などを説明してあげるのも手だと思います。	ふくし課	生活支援体制整備事業	必要な方へ住民ボランティアによるミーナ助けあい隊活動での買い物支援や、移動販売車や宅配の情報提供していきたいと思います。
3	コロナにより老人施設へのボランティアが中止になったままです。そろそろ始められるのではないかと、期待しています。移動販売や買い物支援策など、町として実施して欲しい。	ふくし課	生活支援体制整備事業	必要な方へ住民ボランティアによるミーナ助けあい隊活動での買い物支援や、移動販売車や宅配の情報提供していきたいと思います。
4	大手のスーパーマーケットがないのが問題。	産業振興課	商工業振興事業費	スーパーヤナギやJA直売所等が閉店し、町内で生鮮食品等の品揃えが十分な店舗が少なくなっています。現時点では大手スーパーマーケットの誘致等は難しいものの、中規模店舗の誘致や既存事業者の店舗拡大の支援を行っています。
5	将来像のためにあなたが出来ること、とあるがなかなか現実的ではなく、将来像と結びつかないし、具体的に自分がどんなことができるか考えたが全くおもしろくない。一人暮らしの高齢者の見守りであるが、この先老老介護の世帯も増えると思うので見守りの範囲を増やさなくてはいけないと思う。それを職員の方にお任せするのは負担が多すぎるので何か良い取り組みがあればと思う。	ふくし課		後期高齢者の数は年々増加しており、見守り事業の対象者も増えています。
6	要支援・要介護の認定基準が、他市町村に比べて厳しい様に思えるが。。	ふくし課		国の基準に基づいて審査判定を行っています。
7	一人暮らしの高齢者の見守り期間2ヶ月に1度は少ない。せめて1ヶ月に1度にした方が良い。	ふくし課		安否確認を兼ねた配達サービスを実施しています。また、民生委員による地域の見守りもされています。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	空き家や空き地を利用して家庭菜園などを近隣の家と共同で行い自給自足を促してみたらどうかと思います。	防災交通課	空家等対策事業費	空家・空地利用の視点について、「家庭菜園」「近隣の家との共同」がキーワードで、こういう形態も一案として参考にさせていただきます。
2	町行政の中で、漁業に関する予算は国や県との関係も含め、ある程度は予算化されているように見えるが、農業関連予算は見えない。特に農業を考え南知多への移住を考えるための特別な取り組みを願いたい。また観光の町として多くの来町者を迎えているが、それを案内する地図や案内板が不足。多くのお客が国道を通り過ぎるだけになっている。	産業振興課	農業振興対策事業費 産業連携推進事業費	農業に関する予算についても国・県様々な支援制度があります。年齢等の要件がありますが、就農前の研修を後押しする就農準備資金や就農直後の経営確立を支援する資金や機械・施設等の導入を支援する支援制度があります。
3	南知多町全体に自然に生えてる雑草、木々などを定期的に処理されてると思いますが、頻度をもっと短いスパンでされた方がいいです。自然の物なので環境が良ければ草、木々はすぐ育ちます。子供達や南知多町に住んでる住民を一番に考え生い茂って見えにくい、見えないなどの危険がないようにして頂きたい！また電灯も安全面を考えLEDにし、夜間の安全面の確保をして頂きたいです。観光客を迎えるなどは二の次です。	建設課 まちなみ環境課 防災交通課	土木施設維持管理費 交通安全施設等維持管理費 防犯対策費	通行の支障となる危険箇所につきましては、委託による除草作業を雑草が繁茂する時期に年2回行っております。しかし、町全域を委託に行うことは難しいため、それ以外の箇所については建設課職員で除草作業を行っております。 町道の道路照明につきましては、令和6年度に全基のLED化が完了する予定です。 雑草の繁茂については、現地を確認し、所有者に対し自己所有地の適正な管理をお願いすることとなります。 交通安全灯(主に小学校や公民館の前、集落の主要交差点に町内で50基程度ある。)は、令和7年度までに水銀灯をLED灯へ改修しているところです。区に設置している防犯灯(主に蛍光灯)は、防犯灯設置費補助事業の中でLED化に対する補助を行っています。
4	予算事業については無理やり入れ込んだ感が激しいので、まちなみ環境課の緑のカーテンではなく、同じ森と緑づくり税の交付対象ならば産業振興課の里山整備事業の方がしっくりくるし、子育てに関しては子育てサークルは町内絶滅しましたし、子育てを謳うなら町が主体的に企画した子育てイベントの広報に努めた方がいいのでは。	産業振興課 まちなみ環境課 健康こども課	環境緑化推進事業費	里山林整備事業は、地域の住民、団体等と協働・連携して維持・保全及び活用を継続して行う森林について、協働では困難な伐採等を県の交付金を活用して行う事業です。 なお、事業を実施するにあたり、所有者、地域の住民・団体等、町の3者で協定を締結しています。 また、この自然(海や山や川)を活かした自然観察会や親子ふれあい広場で海に出かけたりもしています。親子で参加できる機会の提供をしても知られていないのは、情報発信の選択肢の少なさを含め町の弱いところと痛感しております。町の情報を町民のみならずから取りに来てもらえるような仕組み、促しなど、情報発信についての発想の転換が必要であるのではないかと感じています。
5	農業土木については農地の整備が豊かな自然という認識で捉えているのですね。でしたら、農地にソーラーが入らないように、ソーラーで斜面崩壊しないように頑張ってください。	産業振興課		農地のソーラー(太陽光発電)につきましては、法令に即して対応してまいりますが、従前の南知多町太陽光発電設備の設置等に関するガイドラインでは、法令等の盲点をいた大規模開発を規制できなかった反省から、南知多町太陽光発電設備の設置等に関する条例を令和5年2月1日から施行しましたので、今後はこの条例と合わせて規制をかけることとなります。
6	竹整備事業に力を入れてほしい。	産業振興課		竹が隣接農地への侵食すると、耕作するためには重機等による伐根が必要となります。伐根には多大な労力や費用がかかることから、竹が侵食する前の対応が必要と考えています。また、令和6年度には、農業者の方に協力していただき、竹を伐採し、竹粉や竹炭を製作し、農業用資材として利用できるか、実証実験をしています。
7	環境課の生き物観察会や化石発掘体験会などのイベントや、地域と協働した稲刈り体験など、子どもたちが楽しんでいる様子や笑顔をもっと広報で見せてほしい。「次は参加したいな」と思う人が増えるといいと思う。イベント中に写真を撮って掲載許可をもらうのは手間かもしれないがやってほしい。広報に小さくお知らせがあるだけだったり引きの写真では勿体ないと思う。	まちなみ環境課		ご指摘のとおり広報紙への掲載についてはフォトニュースに掲載していましたが、今後は特集ページを組むことといたします。なお、自然観察会の参加者についてはイベントにより100人以上集まるものもあり、参加者の安全を担保するため大々的な告知はできません。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	施設やお金がかからない体操を地域でやってみたらどうか、例えば太極拳とかヨガ体操、ラジオ体操など。	教育課		太極拳やヨガなどをやっているクラブは町内にあるので、活動が地域に広がっていくよう周知していきます。
2	南知多の宝は人的資産ではなく自然資産にあると思う。自然に触れ合えるような場所、イベントに予算を割いて欲しい。	まちなみ環境課 総務課 産業振興課	環境保全対策事業費	本町の豊かな自然に親しみ、観察し、大切さを考えることを目的とした自然観察会と持続可能な社会を支える「人づくり 人の輪づくり」を目的とした環境共育(共に育つ)推進事業については、平成27年度からまちなみ環境課が主催事業として開催しており、自然に触れ合う機会の創設は既に関っています。 令和4年度～6年度まであいち森と緑づくり推進事業(提案型里山林整備事業)を実施しています。 また、町内の各まちづくり協議会の中には、海岸清掃のように自然環境を保全するための活動を実施している団体もあり、町はそのような活動を含めた各まちづくり協議会の活動に対し、その事業費の一部を補助しています。
3	公民館の配置換えを計画されているが賛成。ただ、誰でも利用できる無料広場を各区に配備・整備してほしい。	企画財政課		規模は様々ですが、現在でも各地区に都市公園や児童遊園などの広場があります。各区への整備は費用や管理の面から難しいと考えています。
4	室内のスポーツ活動について、内海サービスセンターがなくなり、そのうち山海公民館もなくなるとなると、代わりにどこを利用すれば良いのか？自分が現在利用しているが、場所が確保できるのか？もし確保出来なくなれば、美浜町で利用することになるのか？今から不安である。	企画財政課 教育課		内海サービスセンターの大会議室と同等の広さとなると、町総合体育館が学校開放で体育館の利用を検討していただくことになると思います。 また、現在、内海防災センター会議室の一般開放に向けて協議を進めています。
5	町の歴史や資料を保存する資料館の常時一般公開や、最近注目されてきた師崎層群からの深海生物化石などを保存公開する博物館(学校跡地の再利用なども検討)の新設などは目玉になる。	教育課		貴重な資料もありますので、町が所有する既存の施設のどこかで公開できるよう検討していきます。
6	郷土愛は大事です。高齢者から次の世代に話などを受け継ぐ必要はあります。ですが、体育館などその他建物は老朽化が進んでいくなかで、本当に必要でしょうか？人口も減ってるのである程度条件や老朽化が大丈夫な建物は残して利用し、あとは建物を壊すなど次に違う活用性があるのであればの方がよいのでは？	企画財政課		施設の利用頻度や耐用年数を基に、令和6年3月に公共施設再配置計画を策定しました。今後は、この計画に沿って、老朽化の進んだ施設は廃止し、統合や廃止を進めながら、安全で効率的な施設の維持管理を進めていきます。 また、廃止した施設は、地域貢献も考慮し、売却や貸借借などを検討していきます。
7	地域の山車など、文化は様々ありますが、地区の祭礼についても、文化財である山車や人形などが誤った修繕で傷つかないように費用を助成してもいいのでは？若者が祭りに参加しなくなって、文化の継承が絶えてしまいます。時間もですが、お金も奪われるので、少しでも祭礼に助成を。	教育課		指定文化財については、修繕等の補助金が出ます。 祭礼については、規模を縮小するなどその地域の実情にあったものに形を変えて実施することも選択肢の一つではないかと思っています。
8	大井小学校体育館を常時使用させて。	企画財政課 教育課		老朽化による危険もあり、維持管理費もかかることから、令和7年3月末をもって学校開放による利用も停止させていただきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-1	豊かな海と産物を活かした水産業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	空き地を利用して大規模に養殖事業を展開することが重要です。そうすれば地元の新規産業が興るし、若者の流出防止にもなります。何よりも税収入が入ります。	産業振興課	漁業振興対策事業費	海面養殖業を営むためには、漁業権に基づく必要がありますが、空き地を利用した陸上養殖業はその規制がありません。しかしながら、養殖事業の展開により従来の町内漁業者への悪影響も懸念されるため、南知多水産振興会との調整が必須である。
2	南知多の水産業または観光業の規模が愛知県でどの位の立ち位置にあるのか理解している町民がどれくらいいるのか。まずはそこを町が把握して意識を調査する必要があると考えている。ここに乖離があると町民たちは南知多の良さを伝えきれていない可能性がある。南知多が他にないものを有しているとはつきり数字で理解している町民がどれくらいいるのだろうか。	産業振興課	漁業振興対策事業費	意識調査の実施は考えていませんが、ホームページなどで町の水産、観光のPRを充実させていきます。また、水産では愛知県と協力し、小中学生を対象とした出前講座、水産教室を実施するなど、町の水産業、そのすばらしさ、役割などを若い世代に知ってもらう機会を創出していきます。
3	年々魚が獲れなくなり、観光客も減る一方で、漁師や住民の暮らしが苦しくなっている。町として手を打たないと、「消滅可能性」となってしまう。	産業振興課	栽培漁業振興対策事業費	町では毎年愛知県、漁協等と協力して種苗(稚魚、稚貝)放流事業を実施し、水産資源の保護、漁業活動の啓発等を行っており、その予算確保に努めています。
4	自然のモノなので上手くいくいかないはありますが、稚魚放流など種苗は必要である。	産業振興課	栽培漁業振興対策事業費	同上
5	稚魚放流に取り組んでいることを始めて知りました。良い取り組みだと思います。	産業振興課		同上

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-2	豊かな農地と産物を活かした農業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	農業のやる気のある人に休耕地の活用を提案し、地元の年寄りにも有効に家庭菜園を使わせることを提案します。	産業振興課		世帯内に常時従事者がいることが要件ではありますが、下限面積が廃止されたことに伴い、家庭菜園を目的に農地を取得される方がいらっしゃいます。 しかし、休耕となっている農地は、条件が悪いなど理由があり、作り手が少ない状況です。
2	南知多では農作物は作られているのに、販売する場所がない。こんなバカなことありますか？町として何とかしてください。	産業振興課		販路拡大は大切な課題と認識しています。 JAへの出荷以外にも、量販店や生協、ECサイトで販売されている方もいますが、市場への物流がネックとなっております。
3	これまで南知多町田舎暮らし支援センターの活動に参加し、農業の大切さを学んできました。日本の農業や自給率の低下など、今後の生活を考えるうえで町における農業支援の政策が重要。町外からの移住や農業体験を希望する人へのPR活動を強めることが必要だと思う。	産業振興課	農業振興対策事業費	本町で就農を希望する方に対し、農業委員会や農協、土地改良区と協力し、相談・支援を行っています。 また、国や県の補助金利用を希望される方に対して、県等へ相談し、申請の支援を行っています。 町独自の支援としては、家賃補助(就農3年以内、1/2助成 月額1万円上限)を行っています。
4	海の町「南知多」と言われてきましたが、南知多町の土は全国に誇れる良質な土地です。まだまだ知られていません。ぜひもっともっと農業の支援にも力を入れてほしいです。	産業振興課		県や農業委員会、農協、土地改良区と協力し、相談・支援を行っていきます。 また、国や県の補助金利用を希望される方に対して、県等へ相談し、申請の支援を行っています。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	掲げる理想は立派ですが実行が伴っていないと思います。	産業振興課	商工業振興事業費	現在、起業支援などの効果的な事業者支援策について、商工会等に対してヒアリングを行っています。 今後は基本施策の目標の実現のため、起業、事業継続、設備投資に対する補助金の創設・拡充を進めていく予定です。
2	将来的には商工会を一つに統合し、商工会主導で自営業者・企業間の繋がりを強くしていく取り組みをしていく必要があるのではないか。南知多が競う相手は内ではなく外であるように思う。	産業振興課	商工業振興事業費	南知多町の3商工会の合併については、平成5年度に検討がなされ、合併に向けた事業が実施されましたが、平成10年度に白紙となりました。しかし、1町村1商工会が原則であり、会員の減少等により、商工会の存続が難しくなることも考えられますので、商工会の合併は必要であると考えております。昨年度から、町産業振興課と3商工会事務局長による連絡会議等により、合併の協議を進めています。
3	ミーナの恵みについて、いまいち宣伝不足。気軽に購入できる場所があると購入しやすい。	産業振興課	産業連携推進事業費	ミーナの恵みにつきましては、ブランド広告補助や販売促進事業補助を行っておりますが、ご指摘のとおり全ての商品についての宣伝はできておりません。 また、事業者ごとに取り扱い店舗等が異なっております。 なお、常設店舗ではなく、ミーナの恵み全商品の取り扱いではありませんが、例年、町産業まつり会場でブースを設けておりますのでご利用ください。
4	山海と内海間にある町施設(小桧緑地)が、民間企業に委託され整備が進んでいるが、委託後も業者への指導を適切に進め、町民負担が増加しないようにしてもらいたい。	建設課	港湾施設維持管理費	小桧緑地の整備につきましては、駐車場整備や遊具設置など指定管理者である民間企業が自主財源で整備しております。指定管理については、町と指定管理者の役割分担を明確にし、指定管理者への指導・サポートを行ってまいります。
6	竹を粉砕して再利用。	産業振興課		農業者の方に協力していただき、竹を伐採し、竹粉や竹炭を製作し、農業用資材として利用できるか、実証実験をしています。
7	加工品を作る(ジュースなどボトリングの許可がある)事業所が近くにない。コストがかかり、高く売る必要が発生し、売り辛くなる。町が支援して共同事業化するか、企業誘致できないか？	企画財政課		企業誘致は困難ですが、6次産業化であればアドバイザーのご紹介も可能で、事業化される場合は経済産業省など国の補助メニューもありますのでご検討ください。
8	魚ひろばなど観光客の目玉になっているが、「道の駅」的な農産生産者にも道を開く施設が必要。南知多では、スーパーの廃業や農協売店の撤退など、町民の不便はこの上ない。町民が買い物車を引いて毎日物が買える施設を誘致すべきである。	企画財政課		重要な課題ですので、施策を検討していきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたくなる観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	観光は体験が人気ですから魚料理や船釣り、お土産などを連携するような取り組みが必須です。繰り返し訪れるとなると観るだけでは飽きてしまうので体験することの産業をPRすることが重要だと思います。	産業振興課	観光振興事業費	現在、南知多町ふるさと納税返礼品として遊漁船(釣り船)体験チケットや、宿泊券、食事券の取り扱いがあります。 また、町内にはいちご狩りなど、様々な体験ができる観光スポットもありますので、ふるさと納税の返礼品での観光PRを行うとともに、観光協会が発行する観光情報誌ふらっと南知多を活用した広報、SNS等による発信を行っています。
2	他の町にはなく南知多が有している魅力的な資源は海岸線の景色であると思う。観光客が楽しめる、また来たいと思える海岸線作りをしていく方が良い。	産業振興課	観光振興事業費	海水浴場においては、海岸の景色を保つために各支部の観光協会において清掃を実施しており、町として海水浴場の管理に対して補助金を交付しています。 また、小樹緑地においては、今年度にイベント広場や公園、BBQサイトを新設し、地元の方や観光客に楽しんでいただけるような施設をリニューアルオープンしています。引き続き観光協会と連携し、魅力ある海岸づくりに取り組んでいきます。
3	県外であるが、駅下の活用例をTVでやっていたが、関心深く見入ってしまった。活用例として、レンタルスペースを趣味の部屋としてバイク、車や他の趣味のものを置いていたり、筋トレやスケボーができる場所やサウナがあったりしていた。駅下の特徴である音を気にしないことや、ご近所さんを気にすることなく趣味に没頭できる利点があるようだった。 自分のことで考えると、来年度、内海サービスセンターが利用できなくなり、色々な会議をする場所がなくなるので、代替りの場所がなく困っている。☑もあり、場所的にも良いので、集会ができるスペースができると良いと思う。	企画財政課		内海駅は、いくつかのテナントが入り、以前の活気はなく、もったいないと思います。現在、駅周辺も含めた賑わいづくりを検討しており、いくつかの施策も実施予定です。 なお、公共施設再配置計画において、内海サービスセンターは、令和15年度の廃止を計画しています。令和6年度いっぱいまで現在の場所から町民会館図書室に移転します。
4	公費で建てる観光センター等には道の駅機能を。産直もなくなり、卸先に困った農業者も出品するし、地域の特産品を生かした何かができる。自身も参画したい。	産業振興課	師崎港観光センター周辺整備運営事業費	師崎港観光センター周辺整備運営事業において、令和8年1月に師崎港観光センターを供用開始予定で、その後については、マルシェ開催やキッチンカー誘致等、定期的なイベント開催を考えております。このマルシェ等については、地元の皆様に参加していただけるような形態を考えておりますが、詳細につきましては、契約事業者である南知多未来パートナーズ株式会社と町で検討中でございます。詳細が決まりましたらHPや広報等で発信を行ってまいりますので、ぜひお出しただけなら幸いです。
5	夏にフィーバーするがほとんどお金を落とさない、ある意味歓迎しがたい外国人ではなく、お金を落としてくれる外国人観光客を呼び込めるようにしたい。鎌倉などはインバウンド客も含め、人が溢れかえっているのに、南知多町の観光客がまばらなのは、何だろうか？何ができるか？話し合ったり、アドバイスしあうたりしてより外貨を稼ぐ事のできる町にしたい。	産業振興課	観光振興事業費	町としてもインバウンド需要が高まっている社会情勢において、インバウンド誘致が重要であると考えております。町観光協会とも連携を図り、海外に向けたPR情報の発信や外国人向けツアーの開発など、インバウンド誘致の施策を協議していきます。
6	朝市や魚広場がもう少しキレイになって観光客をもっと呼びこめたらいいと思う。	産業振興課	観光資源保全事業費	朝市については師崎商工会、魚ひろばについては豊浜魚ひろば事務局にて管理していただいております。現状、町として両施設の建替えを進めることは難しい状況ではありますが、建替えが必要となった際には、両機関と協議の上、関与していきたいと考えております。 また、観光誘客として朝市や魚ひろばのPRをメディアやSNSなどの媒体を活用していきます。
7	夏季の観光地千鳥ヶ浜は地域の有志が浜を整えているそう。ほぼ人力なので、重機なら短時間で出来ると思うので、業者に委託してはどうか。	産業振興課	観光振興事業費	町として海水浴場の清掃、整地などの管理において観光協会へ補助金を交付しており、重機等を使用して海岸整地を実施していただいております。 しかし、補助金の予算も限られているため、各支部の観光協会の皆さまにもご協力をいただいている現状にあります。費用が高騰している中、町としても補助金のあり方や予算額について協議していきます。
8	篠島と日間賀に行くにも、師崎港の☑の問題が残る。6月より平面☑が立体になる工事が始まるが、立体になって、土日の満車状態がどれだけ改善されるか不安が残る。それよりも工事中の☑がどうなるか、シャトルバスもどうなるのか、いつになったら発表されるのだろうか？仕事で島に行くので、☑の確保に今から色々当たっている状態である。	産業振興課	師崎港観光センター周辺整備運営事業費	新しい立体駐車場の大きさについては、閑散期と繁忙期の状況を考慮し、過大とならない大きさとなるように整備を考えております。通常の土日であれば満車とならない想定ではありますが、GW等の繁忙期の満車の回避は困難であると考えております。 駐車場の台数については、令和6年8月18日までは、工事の影響はなく従来の駐車台数から変更はございません。 令和6年8月19日から令和7年4月下旬については、新立体駐車場建設工事により平面駐車場(89台)が使用不可となりますので、臨時駐車場及びシャトルバスを運営する計画です。 シャトルバスについては、令和6年4月27日より町公式ホームページで掲載しております。臨時駐車場及びシャトルバス以外にも民間駐車場もございますので、こちらの利用についてもご検討ください。

9	師崎観光ターミナルの改修に伴い、観光客の安全確保のための施設設備(休憩・医療・衛生)をお願いする。	産業振興課	師崎港観光センター 周辺整備運営事業費	師崎港観光センターは、観光客や住民の皆様 に快適にお過ごしいただけるよう十分な広さ の待合所を設置する予定です。医療につい ては、AEDの設置及びスタッフの救急法の受講を 促すなど、運営面で迅速な対応ができるように いたします。
10	観光客のマナーが悪過ぎる。	防災交通課	交通安全推進費 防犯対策費	交通安全や地域安全(安全なまちづくり、防 犯)については、今後も積極的に啓発キャン ペーンや青色防犯パトロールなどをしていきま す。悪質で、措置の必要な事案については、警 察にもお願いして対応していきます。
11	ナイトコンテンツに力を入れてほしい。仙台市の『仙台夜時間』や福岡・沖縄など、宿 泊滞在につながるナイトツーリズムに力を入れている地域は多い。昼がメインの飲 食店のためにグルメナビのようなパンフももちろん必要だが、ナイトコンテンツを 充実させてあれと同じようなナイトナビパンフも作成してほしい。現状、南知多への 観光客は日帰り7:宿泊3くらいの構成であると思われるが、熱海など宿泊客の多 い地域ではそれとは逆の日帰り3:宿泊7くらいの構成であるという。最大の商圈 である名古屋からちょうど1時間くらいという日帰りに適した場所柄によるもので もあるが、「夜を楽しむスポットが無い」という現状からくるものでもある。さらに 言えば、充実させたナイトコンテンツを岐阜・三重北部・長野・奈良など日帰り で来られるにはちょっと遠いかなという地域に向けて情報発信してほしい。空き家が多い のであれば逆利用好合、ピンチをチャンスに、優遇措置を設けて外部からもナイトコ ンテンツに繋がるような事業者を募り(特区を設けても良い)、2~3年くらいの計画 でもいので充実させていってほしい。これは若者の移住者や就労者の増加、ひい ては人口流出の防止にも繋がる。早急に対策・実行をお願いしたい。	産業振興課		現在、南知多町観光協会にてグルメナビをは じめとする観光パンフレットを制作してい たております。町としましても、宿泊客の獲得を 目指しているところですので、町観光協会へ いただいたご意見を共有させていただき、対応に ついて検討させていただきます。
12	観光する時に気にするのは、多目的トイレがどこにあるかや、授乳スペースやおむ つ替えできる場所があるか、バリアフリーになっているか、これらは観光ルートを考 える際にとても重要だが、南知多はどこにあるのか全くわからない。お店などには たらきかけてMAPを作りホームページに載せてほしい。セントレアも近いので、外 国人観光客に好まれる古い町並みや景観をアピールした外国語の案内MAPも ホームページにあると良いと思う。	産業振興課 まちなみ環境 課		令和6年4月に南知多町景観計画を策定し、 「南知多町まちなみ景観条例」が令和7年4月1 日に施行される予定をしており、景観重点地 区、景観重要建造物及び景観重要樹木等が今 後指定された時点で検討いたします。 観光の面からは、他市町の事例を参考に してバリアフリーのマップの作成について 検討いたします。南知多町観光協会にて 観光パンフレットを作成していただい ておりますので、町内のマップを作成 する際には、可能な限り掲載して いただくよう協議させていただきます。 また、本町の文化などを紹介した外国語 対応パンフレットは過去に作成したことが あり、南知多町観光協会のホームペ ージにて閲覧ができます。南知多町 のホームページにつきましても、 閲覧ができるよう対応していきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-5	新たなチャレンジを創る起業支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	町内の企業者への理解と助成を少し強力にすることが重要だと思います。	産業振興課	商工業振興事業費	現在、効果的な事業者支援施策について、商工会等とヒアリングを行っています。 また、ふるさと納税制度を活用した設備投資等の補助についても検討しており、今後は起業、事業継続、設備投資の補助についての新設・拡充を進めていく予定です。
2	起業者が他のビジネスに繋がられるような紹介の場が南知多であるのだろうか。人手不足でやりきれない仕事を持つ自営業者の数は多いのではないかと推察している。 仕事をして欲しい経営者と仕事が欲しい経営者を引き合わせる場を作れたのなら解消できるのだろうか。	産業振興課	商工業振興事業費	本町においてもハローワーク等で求人を行っても応募がない話も聞いており、事業者の人手不足は深刻な問題と認識しています。その中で、日本政策金融公庫が事業承継マッチングなどを行っていることから、人手不足等の問題については町単独ではなく、関係機関と連携し求人等のPRを行っていきます。
3	各種団体が、雇用する外国人労働者(研修者)への各種相談窓口の設置と日常的な広報活動をおこなう必要がある。	産業振興課	商工業振興事業費	本町には東海愛知経営支援協同組合があることから、連携して広報・啓発を行っていきます。
4	竹を使って。	産業振興課	農業振興対策事業費	農業者の方に協力していただき、竹を伐採し、竹粉や竹炭を製作し、農業用資材として利用できるか、実証実験をしています。
5	目指すべき将来像と、実施している予算事業の整合性がないように見受けられる。目指すべき将来像は『新規、起業』ならまずそれをサポートすることに予算を使う、サポートする人材を育成する、などわかりやすく具体的に提示して欲しい。そして、南知多町に税金を落とせる人を育てる事に繋げて欲しい。	産業振興課	商工業振興事業費	現在、起業支援などの効果的な事業者支援策について、商工会等に対してヒアリングを行っています。 今後は基本施策の目標の実現のため、起業、事業継続、設備投資に対する補助金の創設・拡充を進めていく予定です。
6	電車、医療、商業全てが町外へいかないと解決できなくてとても人が住みたいと思える場所ではない。	企画財政課		公共交通機関が少ないなど、生活することが不便と感じる原因が多くあるとともに、転出者も非常に多くなっており、このような中で、人口を維持するためにどのような施策を打っていくかということを経年「アクションプラン」で見直しています。
7	「場所を選ばない働き方を可能とする技術的環境整備、地域の課題解決に取り組む企業や起業家等へのニーズ提供が課題」とあるが、どんな取り組みをしているのでしょうか。せっかく趣のある古い公共施設があるので、ロケ地候補や貸し出しを紹介するページがあるといいと思う。	産業振興課		南知多町では、愛知県フィルムコミッション協議会に参画し、ロケ地の紹介やガイドブックへの掲載を実施しております。南知多町観光協会等の各機関と連携し、公共施設や観光施設のPRを進めていきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-6	価値ある産業を残す事業承継支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	自分もそのひとり。モチベーションがあがらない。難しく、大きな問題です。	産業振興課	商工業振興事業費	家業を継がせたくないと思う親世代も多くいるのが本町の現状で、それは既に本町の産業に未来はないと思うところからくるものだと考えています。今後は積極的に事業者との意見交換の場を作り、産業の活性化を促す効果的な施策について検討してきます。
2	まずは町内の衰退してる産業を活性化させないと後継者も事業も問題は解決できません。町が積極的に関与することが重要です。	産業振興課	商工業振興事業費	現在、日本政策金融公庫が事業承継マッチングなどの事業を行っています。しかし、家業を継がせたくないと思う親世代も多くいるのが本町の現状で、それは既に本町の産業に未来はないと思うところからくるものだと考えています。今後は積極的に事業者との意見交換の場を作り、産業の活性化を促す効果的な施策について検討してきます。
3	廃業したのにも理由があるとおもいます。私個人の意見ですが、海上タクシーがここ数年で3社ともなくなってしまったのは助成金の面もあると思います。漁業関係者には補助がおりる場面で、緊急搬送も任されている側にはなにも無いというのはどうなのかと思います。	産業振興課 防災交通課	商工業振興事業費	現在、効果的な事業者支援施策について、商工会等とヒアリングを行っています。今後は起業、事業継続、設備投資の補助についての新設・拡充を進めていく予定です。救急搬送に協力いただいている海上タクシー事業者への支援策等、今後の対策については検討中です。
4	観光は第一産業であると思うが、この予算事業で就労に繋がったり、事業継続に繋がったりするのだろうか？なぜ事業継承しないのかは、次世代にその事業が(あるいは南知多町が)魅力のあるものなのか、価値のあるものなのか伝えられずにいる現状があると考えている。それは、静かに取り組んでも追いつかないと考えている。辛く言えば、個々が魅力を伝える事、諦めない事が強く、早く意識と行動に現れないと先がないと思う。	産業振興課	商工業振興事業費 観光振興事業費	ご指摘のとおりです。今後は積極的に事業者との意見交換の場を作り、魅力的な観光産業づくり、産業の活性化を目指し、効果的な支援施策について検討してきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-7	働く環境づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	働きたいと思う女性がいるので求人募集を就労希望者と結びつける取り組みが欲しいと思います。	産業振興課	商工業振興事業費	<p>求人募集については、ハローワークなどの公的機関の募集を始め、民間が運営する求人募集サイトなど活用するなど様々な方法があります。</p> <p>今後は事業者に対して、上記の募集方法の活用を促す取り組みを商工会と連携して行っていきます。</p>
2	台風や大雨による漁業や農業に関連する道路の整備・確保。日常の点検。	建設課 産業振興課	漁港施設維持管理費 県営経営体育成基盤整備事業費	<p>漁業や農業に関連する道路等につきましては優先順位をつけ順次修繕などを行っております。</p> <p>また、従事者の方のお力を借りながら定期的な点検を行っております。</p>
3	働き先が少な過ぎるこの南知多町に、自然大好きで移住したいという方以外は移住しようとは思わないと思います。	防災交通課 産業振興課		<p>現在、住居探しについては空き家バンク制度を実施しております。移住者の方が住居を探しやすいよう、物件登録の促進策を検討・実施していきたいと考えています。</p> <p>また、南知多町では、事業者に対して創業支援等の補助を行っております。</p> <p>今後は他市町の事例を参考にし、地元商工会に対してヒアリングを行うなどして、地域資源を活かした雇用創出を検討していきます。</p>
4	目指せダイバーシティ経営。やっている企業に直接的支援が欲しいです。	産業振興課	商工業振興事業費	<p>毎年、障がい者の雇用の促進について、ハローワークと町で町内事業者への訪問を行っています。</p> <p>協力事業者に対しての直接的支援については、現時点では行っていませんが、今後必要により検討していきます。</p>

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-1	まちと命を守る防災			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	自然災害は逃げられないので飲食物の備蓄や避難場所の設備を常に準備する。	防災交通課	災害対策事業費	町では防災備蓄計画を策定しており、飲食物の備蓄を行っています。しかし、ご家庭においても最低3日、できれば1週間の備蓄をお願いします。 避難場所については自主防災会向けに避難路等整備のための補助金制度があります。 避難所については、自主防災会等と協力し円滑な開設・運営に向けて取り組んでいます。
2	防災は重要なので、町としても備えのための予算を最大限にお願いしたい。個人としても防災訓練は出来るだけ参加したいと思う。	防災交通課	防災対策事業費 災害対策事業費	今後も事業を推進していきます。 防災訓練については、効果的な訓練となるよう自主防災会と協力して実施します。
3	能登地震を受け、避難路の整備(避難路に至る標識・案内板の整備)、避難所の見直し、在宅者への確認体制など、多くの課題が見えてきた。その点から再度の現行防災対策を見直す取り組みが緊急に必要。	防災交通課	防災対策事業費 災害対策事業費	避難路や避難所、在宅避難者への支援など、自主防災会と協力して取り組んでいきます。
4	賃貸住まいの方への避難所の周知や共助が届いていない。一人暮らしやアパートでは備蓄も難しいことがある。実際アパート暮らしだったが、たまたま自身が何年も什長を引き受けることで、各戸に広報は届けられたが、回覧板までは拒否されたりして全戸には回らなかった。また住民票のない方が住む部屋には広報が配布されなかった。 このことから、地域の共助には限界もあるし、広報やホームページのみの周知では、賃貸暮らしの家族や学生、独居者は災害時に助からないかも知れない。災害時避難場所やハザードマップ等、防災関連のものについては、賃貸住宅や別荘等にポスティングする業者に委託してはどうか。	防災交通課	防災対策事業費 災害対策事業費	過去に「防災カルテ」を全戸配布したことはありませんが、再度同様の事業を行うことは現在のところ予定しておりません。 また、自分の命を守るために、まずは自らが防災対策を行う必要があり、そのための情報の取得も進んで行うことで効果があると考えます。 広報はサービスセンターやコンビニでも手に入れることができますし、学生であれば紙面での配布よりスマホ上で確認できるツールが効果的であると考えます。
5	子どもの通学バスの通学路も地震がきた時の避難訓練、違う道を通るならここになるとか訓練しておいてほしい。子供を守ってほしいです。	教育課		スクールバスに乗っている場合の避難訓練は行っていないのが現状ですが、スクールバスの運行にあたっては、バス運行会社と地震時の対応として、国家公安委員会が定めた「交通の方法に関する教則」に基づき、災害時の避難行動について、情報の共有、確認しております。地震等の災害が発生した場合、スクールバスを停車した時にどこへ避難するのか、バス運行会社と協議してまいります。
6	水道が止まったときのための簡易トイレ、女性用品、段ボール(簡易的な個室づくりなど色々使える)やポリ袋などもほしい。	防災交通課	災害対策事業費	簡易トイレや女性用の生理用品は、防災備蓄計画に基づき備蓄を進めていますが、ご家庭での備蓄をお願いします。 避難所でのプライバシー保護については、パーティションの備蓄や、簡易間仕切りの供給の協定を締結し対策しております。 ポリ袋などの日用品についてはご家庭での備蓄をお願いします。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策	つながりを活かした交通安全と防犯			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	町内のライドシェアリングを考えればお互いに助け合えるかもしれません。	防災交通課	公共交通対策事業費	新たな制度の導入は、費用対効果や事業の継続性等を踏まえ、検討していきます。
2	犯罪が増加していることに対し不安である。	防災交通課	防犯対策費	町や地域の自主防犯活動の会、そして警察では安全なまちづくりの啓発や防犯パトロールを定期的に行っています。
3	お年寄りの運転に危険だと思ったことが何度かあった。前記であるように、公共機関の充実が本当に課題であると思うが、それが叶わない場合の方法も視野に入れた方が良くはないかと思う。例えば、TVでも山間や高齢者の買い物用に、日用品から野菜や生鮮食品など車での出張販売をやっているのを見たことがあった。自分が高齢になった時には、そんなのが有れば有り難いと思う。	防災交通課 ふくし課	公共交通対策事業費	地域公共交通の視点として、高齢者、高校生、観光客の交通を確保していくことを重点としています。お買い物というニーズも重要に考えていきます。 民間の移動販売車が、町内各所を回っています。(3社ほど)
4	名鉄線の増便、直通の改線	防災交通課	公共交通対策事業費	名鉄線の増便や直通の改線については、名古屋鉄道に要望を行っていきます。
5	海っ子バス停留所豊浜のT字路に信号を付けること。(日常の中で極めて危険)	防災交通課		この交差点部分は、まだ交差点改良工事が実施される予定です。接続された新たな箇所ですので今後も交通状況を確認していきます。信号の設置要望は、今後の交差点改良工事や新しい路線全体、国道との関係も考えての対策、要望を実施していきます。
6	田舎だから逆に空き巣に狙われやすい。だから、電柱ごとに付けるくらい(各角くらいでも)の意識で、防犯カメラの設置を進めて欲しい。	防災交通課	防犯対策費	犯罪抑止として防犯カメラは有効ですが、町としては青色防犯パトロールなどの対策や地域団体用、家庭用の防犯カメラ設置費補助金などの対策を取組んでいきます。
7	海っ子バスの小型車を増やしてもっと便利に。	防災交通課	公共交通対策事業費	1便当たりの乗客数や車両保有台数、運転手確保等に係る課題を総合的に検討し、費用対効果も踏まえ検討します。
8	防犯カメラを付けたいが、購入しても付けられずにいます。付けてくれる業者を紹介して欲しいです。苦手は苦手m()m	防災交通課		防犯カメラ製品のみを購入済で相談できるのかわかりませんが、お近くの電気屋さんにご相談ください。
9	公共交通をもっと使えるものにしてほしい。	防災交通課	公共交通対策事業費	タウンミーティング、住民アンケート、利用者アンケート等、様々な方のご意見、お知恵をいただいて、交通の利便性の確保に努めていきます。
10	電車、バスが、ないので自家用車がないとどうにもならない現状だと思います。	防災交通課	公共交通対策事業費	自家用車が最も利便の良い生活となっている現状ですが、その中でも地域公共交通対策の視点として、高齢者、高校生、観光客の交通確保を重点にしています。
11	運転免許証の自主返納を考えているが、代替手段がタクシーしか無いように思う。経済的負担が大きい。	防災交通課	公共交通対策事業費	公共交通手段を使えないようになってしまっているようですので、町としても交通の利便性の確保の課題に取り組んでいきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3		資源を活かす土地利用		
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	若者の流出は産業が豊かならば減らせることができます。	企画財政課		おっしゃるとり産業が豊かになることは、転出を抑制することにつながります。しかし、ただ産業があるだけでなく若者が就きたいと思う仕事があれば若者は転出してしまいます。今後、若者転出を抑制するためにどのような施策をうっていか、検討していきます。
2	自分の身の回りでも切実な問題である。多くの空き家を目にして不安である。	防災交通課	空家等対策事業費	町としては空家の利用の推進のために空き家バンク事業、また特定空家(危険空家)の対策に今後も取組みます。危険空家などの情報は区長さんを通じて町へ情報提供してください。
3	町の公共施設の見直しが進められているが、町民の声を第一に検討を進めていただきたい。また統廃合後の施設について、再度の活用(地域の防災・交流=文化、スポーツ施設としての役割)を町民本位に検討。委託や売却は十分な検討をお願いします。	企画財政課		廃止後の施設は、老朽化が進み、引き続き利用するには多額の整備費が必要となります。利活用に当たっては、売却などの際に、地域貢献も考慮し、検討していきます。
4	ソーラーパネルを阻止。竹事業で雇用を作って。	まちなみ環境課 産業振興課		令和元年7月1日施行の南知多町太陽光発電設備の設置等に関するガイドラインでは、法令等の盲点をついた大規模開発を規制できなかった反省から、南知多町太陽光発電設備の設置等に関する条例を令和5年2月1日から施行しましたので、今後はこの条例により規制をかけることとなります。 令和6年度竹粉や竹炭を製作し、農業者の協力により実証実験を行っておりますが、町の事業としての雇用は考えておりません。
5	空家の多さが改善されないのは残念だとは思いますが、町の取り組みとしてはかなりハードルが高いと思います。また、安易に若者が増えればいいというものでもなく、犯罪のアジトとして狙われている気配もあり、非常に心配しています。空家に来る人が、どんな職業で、どんな子育て感で、どんな雰囲気以南知多町を作っていくのか。不安がいっぱいと感じる事があります。難しいですね。	防災交通課	空家等対策事業費	空家に移り住む方や新たに利用し始める方が地域のコミュニティへ溶け込むことや人づき合いなどは大きな問題です。これについては、現状は不動産仲介業者の方や地域での取組みに委ねられているところです。町としての取組みが必要かどうかは今後の課題です。
6	空き家を取り壊して欲しい。	防災交通課	空家等対策事業費	空家は個人所有の財産です。町としては、特定空家(危険空家)に認定された物件については、所有者に対して適正な管理等の指導を実施していきます。危険空家などの情報は区長さんを通じて町へ情報提供してください。
7	地区ごとの空き家や耕作放棄地の状況を広報に載せて欲しい。	防災交通課 産業振興課	空家等対策事業費	空家バンクの情報の発信できる情報は町ホームページで公開しています。詳細情報については、空家バンクの利用登録者に情報提供しています。 また、地区ごとの耕作放棄地は把握しておりません。 国営農地開発事業区域内の農地については、年2回作付調査を行っておりますが、町内全域の農地の全筆調査は困難です。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-4	安心な暮らしを支えるインフラ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	インフラ整備は助成金と町の予算で維持管理する。	企画財政課		交付金や補助金を最大限活用し、整備に努めます。
2	ここ何年かの大雨・台風時に町内で停電が起きた。業者の報告待ちではなく、直ちに関連先に問い合わせを行い、的確な情報を町民に提供する必要がある。町としての危機管理体制が求められている。	防災交通課	災害対策事業費	大雨・台風時に電力会社と連携して対応ができるよう、協力関係を構築していきます。
3	県や国から補助金なり交付金なりを獲得して、上水道や路肩の整備をどうにかしてください。	建設課 水道課	土木施設維持管理費 道路橋りょう維持補修事業費 配水設備新設改良費	町道の路肩(歩道)の新設は、道路を拡幅するための用地が必要となり、沿線住民の理解や費用が膨大なため財政的にも難しい状況です。国道・県道の歩道設置につきましては、通学路などを優先的に県に要望しており、整備が進められています。 重要給水管については、県や国の補助金を申請し更新を行っております。その他の管路については、町の単独費で老朽管の更新を行っております。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策	暮らしを支える地域公共交通			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	車のライドシェアリングと自動運転車の促進が解決できる方法と考えます。	防災交通課	公共交通対策事業費	新たな施策や最新技術の導入は、費用対効果や事業の継続性等を踏まえ、検討させていただきます。
2	名鉄内海駅のエレベーター設置など、魅力的な駅になるよう働きかけてほしい。	企画財政課		駅周辺の活性化のために事業を検討し、進めていきます。エレベーター設置は継続して要望します。
3	「海っこバス」について住民の意見を聞く会はとても良いと思います。	防災交通課		タウンミーティングは地域公共交通について住民の方々とともに考えて、意見や知恵を出し合い、よいものをつくりあげていくための会ですので、今後も大切にしていきます。
4	もっと町外に行きやすいようにしてほしい。	防災交通課	公共交通対策事業費	利用者の意見を聞きながら、随時見直しを検討していきます。
5	バス路線の見直し。特に豊浜―山田―河和路線(通院や買い物を含め一日午前2便午後2便など)と運賃。停留所の整備(場所の狭さ、雨除け、ベンチなど)	防災交通課	公共交通対策事業費	海っ子バスの路線については、様々な利用ニーズや持続性等を踏まえ総合的に考え、設定しております。今後も利用者の意見を聞きながら、随時見直しを検討していきます。
6	篠島、日間賀の海上交通費運賃助成ですが何を基準にして決められていますか?島民の方で、交通費が高く使用せず自分達での船舶で移動してる方もいます。また、時間決められてますが時間に遅れてくるなどあってはならない事が多々ありかなり不便不愉快。島民の方なら枚数ではなく、年中割引で切符が購入できるようにしてほしい!又、島民住民にあたり切符定期購入などできるようにして頂きたい。	防災交通課	離島振興費	島民に対する船の補助券については、愛知県と共同で行っている事業ですので、今後とも県と協議をして増額を求めていきます。
7	海っ子バスも今2通りの道順?方向で運営されていますが、南中(部活動にて使用)すると師崎から内海駅まで40分もかかりもう少し、どうにかありませんか?2通り方向があるのに停まる箇所頻度が違いますか?又、時間通りに来る来ないがあるのであれば、QRコードなど作成し現在地を確認できるような形にして頂けたら安心です。	防災交通課	公共交通対策費	海っ子バスの路線については、様々な利用ニーズや持続性等を踏まえ総合的に考え設定しております。今後も利用者の意見を聞きながら、随時見直しを検討していきます。なお、バス停時刻表の横にQRコードを掲載し、現在バスがどこを走っているか確認できる、バスロケーションシステムを導入しておりますので、ご活用ください。
8	町役場で船1隻を所有して 学生の送迎、役場の職員の島での仕事、知多南部消防署の島での活動等に使用する。	総務課 防災交通課 教育課	離島振興費	船を所有することは、購入費を始め運行委託や維持管理等が発生しコスト的に困難であると考えます。
9	海っ子バスの小型化などで本数を増やしてほしい。海っ子バスなどで岩屋寺等、観光地へのアクセスは確保して欲しい。人口重心は内海にあると思うので、スクールバスは内海に集まるように。内海以外の場所に中学校を持っていくのは愚策。	防災交通課 教育課	公共交通対策事業費	中型バスと小型バスの運行経費の差はわずかです。本数を増やすためには、バス車両と運転手の増が必要であり、より多くの財政負担が発生してしまうため、現時点では考えておりません。観光地等へのアクセスについては、意見を聞きながら検討していきます。 南知多中学校新校舎建設においては、町の公共施設の再配置や財政的な面で旧豊浜中学校用地での建設計画の見直しを検討しています。
10	河和駅や病院への直行便バスを。	防災交通課	公共交通対策事業費	海っ子バスの路線については、様々な利用ニーズや持続性等を踏まえ総合的に考え設定しております。今後も利用者の意見を聞きながら、随時見直しを検討していきます。
11	海っこバスに乗ると良い事がある日を作って、理解を深めるとか、電車に乗ると面白いことが起きる日を作って、乗ってもらうとか、、自分自身が、海っこバスをもっと利用して楽しめたらいいなと思うけれど、マイカーの方が安くて便利だわと思ってしまって、、、	防災交通課	公共交通対策事業費	海っ子バスに親しんで乗れるよう、産業まつりの当日には「海っ子バス町民感謝デー」を実施予定であります。
12	海っ子バスの事で、一時間にせめて2本ぐらいはバスが来るようにしてほしい。	防災交通課	公共交通対策事業費	本数を増やすためには、バスと運転手の増が必要であり、より多くの財政負担が発生してしまうため、現時点では考えておりません。
13	バスを利用した時、役場近辺から知多厚生病院が遠くなった。	防災交通課	公共交通対策事業費	昨年の路線再編による新たな課題と認識しております。利用者の意見を聞きながら、随時見直しを検討していきます。
14	美浜町のように無料バスがあればもっと利用率が上がるのではないのでしょうか。	防災交通課		現在、無料によるバスの運行は考えておりません。
15	内海駅がなくなるかもよく聞くようになりました。利用者数も少なく難しいことかもしれませんが、やはり電車が無くなってしまうのは町としてなんとしても阻止していただきたい。力を入れてほしいことの一つです。どうかよろしく願います。	企画財政課		駅の存続のため、内海駅周辺の活性化のための事業を検討・実施していきます。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	食料品や日用品などは商店が減ったために購入が不便になってます。共同で仕入れに行けるように勤めることもいいと思います。	ふくし課	生活支援体制整備事業	住民ボランティアによるミナ助けあい隊活動で買い物支援を受けたり、生協の共同購入を利用している人もいます。
2	公民館活動を充実してほしい。魅力的な講座は開設できないものだろうか。	教育課		町民のニーズを把握し、それにこたえられるような公民館講座の開設を検討していきます。
3	豊浜の鯛祭りが数年ぶりに復活、その準備に活気が生まれている。その中で年配の経験者と若い人の交流が生まれているように思う。このような文化を継承する取り組みが、世代間で取り組まれることが重要だと思う。	教育課		令和5年度に認定された文化財保存地域計画に基づき、後継者の確保・育成を検討していきます。
4	主体的に動くまちづくり協議会には積極的支援を。	総務課	まちづくり推進事業費	町は、各地域のまちづくり協議会が主体となって地域活性化に資する活動に要する経費に対して補助金を交付しており、各協議会の事業量に応じて補助金額も反映される仕組みとなっています。各協議会の自立および協働と連携のまちづくり推進を目的に、支援を続けていきます。
5	男女共同参画はいらない。	企画財政課		男女共同参画はいらないとは、現在のままでいいということかあるいは、すでに何らかの参画が進んでいるのであえてやらなくてもよいのか、またはこの考え方ではない方法を指摘されているのか不明です。かつての男性優位の考え方などは女性蔑視の意味合いもありなくなってきました。しかし、男女の性差がなく同じ人としてそれぞれの考えに基づき平等であることは憲法でも保障されていることであり、現代社会において当然のことです。南知多町においても、いまだに考え方の違いもある部分が残っており、施策として男女共同参画をうたい推進することは必要なことと考えています。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-7	心と体安らぐ自然・住環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	環境を守るため、プラスチックごみの選別・清掃に心がけている。	まちなみ環境課	環境保全対策事業費 ごみ処理業務費 ごみ減量収集対策事業費	プラスチックは20世紀の大発明と言われ、人々の生活には無くってはならないものとなっている一方で、投棄されたプラスチックによる自然環境や海洋生物等と与える悪影響が世界的に問題となっていることから、マイクロプラスチックによる影響等についても各地区で開催されるイベント等や環境学習に取り入れています。
2	衛生組合の予算を見ると、収集運搬費が相当かかっている(2億以上)。この数年の町におけるゴミ対策は評価できるものであるが、回収費(町民負担)袋代の値上げが物価高に追い打ちをかけている。この負担を抑えることと、企業や大口のごみ排出者(個人事業者)の排出量の削減と応分の負担をお願いしたい。	まちなみ環境課	ごみ減量収集対策事業費 知多南部衛生組合費	衛生組合予算の収集運搬費につきましては、南知多町及び美浜町の2町で約2.8億円の経費がかかっておりますが、まちを清潔に保つためには必要な経費であると考えています。本町にあつては長らく家庭ごみの排出量県下ワースト2位であったこともあり、家庭ごみの排出量の削減や資源ごみのリサイクル推進を目指してごみを出す量に応じて処理費用の一部を負担していただく施策に転換しておりますので、ご理解をお願いいたします。また、事業系ごみの家庭系ごみへの混入につきましても、広報紙や町の公式HPにて啓発を引き続き行っていきます。
3	自然はあるのに整備された公園がないので、里山公園などを整備して欲しい。	産業振興課		地域の住民(団体)と、10年間保全管理にご協力いただく協定を締結して、「あいち森と緑づくり事業」を活用した、里山林整備事業を行っています。
4	竹を粉碎して草防止に活用を。	産業振興課		今年度、有機農業産地づくり推進事業で竹を伐採、粉碎し、農業用資材の試作品として活用しています。竹チップには防草効果があると言われており農地の草防止にも活用できると思います。
5	道路の草が気になる地域があつて、それを自主的に刈っている人をみかけると(自分の土地ではない道路沿いなど)感動します。ありがとうございます。自分もそんなパワーがあつたら、あちこち綺麗にしたいのですが、できないので、生ゴミを減らすなど、ゴミ減量をがんばります。	まちなみ環境課	環境保全対策事業費 ごみ減量収集対策事業費	地域まちづくり協議会の皆さんや地元区の皆さん、ボランティアによる地区の清掃や定期的な除草作業に取組んでいただいていることから、地域が清潔に保たれており本町としても感謝しています。今後も地域環境の美化につきましては、できることからご協力をお願いいたします。
6	太陽光発電による乱開発の禁止。(条例化済)次は南知多の自然を守る「景観条例」の整備が緊急に必要です。国道・県道の整備、清掃を。(通学路の整備)	建設課 まちなみ環境課	土木施設維持管理費 道路橋りょう維持補修事業費	毎年町PTA連絡協議会より通学路等の整備について要望いただき、国道・県道の整備、清掃については、管理者である愛知県へ要望しています。令和6年4月に南知多町景観計画を策定し、現在、「南知多町まちなみ景観条例」の制定に向けた準備を進めており、令和7年4月1日に条例施行の予定をしています。

令和6年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

その他				
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	高齢者の立場で行事参加するには、体力気力の不足を感じています。	心くし課 教育課	介護予防普及啓発事業	運動器の機能向上を目的とした教室を定期的に開催しています。
2	アンケートが難しすぎる、多すぎる。わかりやすいアンケートにしてほしいです。	企画財政課		来年度以降は、もう少し内容を簡単にし、分 かりやすく、設問数も少なくして気軽に回答 できるようにしていきます。
3	アンケートの選択肢の書きぶりは変更したほうがいい。知りたいと思うという選択肢はおかしい。	企画財政課		「知りたいと思う」の選択肢の書き方について は、知らないけれども知りたいという意欲があ るという意味に捉えられます。来年度以降、こ の書き方を変更するか現在検討しています。
4	4年間ありがとうございました。 ■4年間同じ人物(任期付きモニター)から意見を聞き続けるよりは、2年程度でモニターを変更した方が、様々な視点からの意見が集まってよいのでは。 ■長年南知多町に住んでいる方だけではなく、下記のような方々もモニターに参加していただくと、より多角的な意見を得られるのではないかと。 ・南知多町に最近移住してきた方 ⇒他市他町と比較しての意見を得られる。 ・学生(高校生～大学生) ⇒若者の目線で、今後の町に必要なものが分かる。流出防止に繋がる意見を得られる。 ■この町民意識調査を経て取り入れた意見や変わった事業があるならば、それをピフォーアフターとして分かりやすく公表してもらえると、調査に参加してよかった・今後も積極的に参加していこうという町民の意識に繋がると思う。(もし既に公表しているなら、気付いておらず申し訳ございません)	企画財政課		ご意見いただきありがとうございます。来年 度以降、モニターをどのように設定するかを現 在検討しています。 また、町民意識調査だけでなく評価委員会 でいただいた意見を基に、次年度以降のよう な施策を重点的におこなっていくかというこ とを「アクションプラン」に掲げ、町公式HP で公表しております。
5	モニター制度は、広く意見を聞く点で良いことだと思います。私は2017年に東京から移住してきたものとして、住みよい町政を作る立場から応募しました。何度かの運営を見てみると、各種団体や企業割り当てが多く、一般公募のモニターが少ないように思います。選考過程の改善が必要かとも思います。思い切って中学生や高校大学生などにも、枠を広げて検討も必要かとも思います。(開催時期や開催方法の検討が必要ですが。)	企画財政課		今年度までは、漁業協同組合、農業協同組合、 商工会、観光協会、一般公募の割合は同じに し、各種専門的な方面からの満足度を調査し ました。来年度以降、どのような方をモニター として依頼していくかを現在検討しております。
6	実際毎年調査していますが、改善されたり変化あったり1年でしてるんでしょーか？毎年毎年、同じようなのを調査にてコメントしてますが、南知多町の予算が厳しい状態はわかりますが、何かが目に見えて変わったり住みやすくなる限り、若い世代の家庭は不便さを感じ子供の為などを考え違いに住まいに移住すると思います。高齢化も更に進み人口も減り、老朽化などの建物も増える一方だと思います。	企画財政課		町民意識調査だけでなく評価委員会でいた だいた意見を基に、次年度以降どのような 施策を重点的におこなっていくかをいうこと を「アクションプラン」に掲げ、町公式HP で公表しております。アクションプランに 沿って、毎年力を入れるべき施策を考 えております。
7	答えを記入するのに時間がかかって、何度かトライし、途中で完了できずに、これで4回目(泣)やっと最後まで辿りつきました。トータル3時間ぐらい使ってしまった、3回目まではやりかけで寝落ちて、消えてしまい、、、途中で分けて送信できたり、保存できたりしたら助かります。という事で、期限が過ぎて遅くなりすみませんでした。	企画財政課		ご迷惑おかけし、申し訳ございません。来年 度以降、もう少し分かりやすく、そして設 問数を少なくする予定です。
8	高齢になりパソコン操作がつかなくなってきた。	企画財政課		周知が足りず申し訳ございません。イン ターネットの操作が難しい方は、紙 でのアンケートも送付しております。今 後、紙での郵送ができる旨をもう少 し分かりやすく周知いたします。
9	少子化等、若い人が出ていくのは買い物するところもない、河和駅までバスで1時間ほどかかったり不便すぎると思います。スーパーの1つもないなら引っ越しを考えたときにいくら自然が豊かで子供が健やかに育ちそうな街だとしても選択地にはならない。	企画財政課		転出する要因として、交通の便や買 い物場所の少なさは大きいと考えて おります。重要な課題として認識 しておりますので、今後施策を 検討していきます。
10	モニターの満足度では達成度をはかるのに、モニターアンケートの内容は施策に反映されたり参考にされている気がしない。毎年同じような指摘をしても、それに対してどうアクションしたのかが見えな。	企画財政課		いただきましたご意見一つ一つ に対して、全て施策に反映して いくことはかなり難しいと考 えております。今年度、南知 多町総合計画の見直しをお こなしております。今でいた だいた町民意識調査や評 価委員会でいただいたご 意見を基に、中期計画を 修正しております。